

ヘアカラーマスター 検定

公式テキスト



ヘアカラーマスター検定協会
Institute for Certification of Haircolor Master

1級

はじめに

日本ではじめてヘアカラーリング剤が販売されたのは 20 世紀初頭でした。それから 100 年以上の年月が経ち、人々のファッションやライフスタイルは大きく変化し、製造技術も進歩しました。近年では選びきれないくらい多くの製品が流通し、さまざまなスタイルや情報が、多くの美容師や美容家から発信されるようになりました。

1990 年代のヘアカラーブーム以来、ファッションとしてのヘアカラーリングが広まって 20 年あまり。ファッションやメイクアップと比べると、ヘアカラーリングに関する書籍は少なく、ウェブサイトで得られる情報も断片的なものがほとんどです。お仕事でヘアカラーリングに関わるかたも、ご自身でヘアカラーリングを楽しむかたも、たくさんのヘアカラーリング剤に触れ、試行錯誤を繰り返しながら、少しずつ経験則を身につけているのが現状かと思います。実際、さまざまな立場・職業のかたから、「ヘアカラーについて学べる場所がない」という話をよく耳にしてきました。そうした過程で、ヘアカラーの選びかたの手引書のような本を執筆する必要があるという思いにいたりしました。

1 級テキストは、3 級・2 級合格者のために、ヘアカラーリングに関する香粧品科学、色彩学、毛髪科学などを学んでいただき、プロの立場からヘアカラーリングの提案を行ったり、講師として学生や後輩に教えたりするために必要な知識を学ぶためのテキストとなっています。ヘアカラーマスター検定 1 級を取得すると認定講師講座を受講する資格が与えられます。ぜひステップアップのためのチャレンジをしていただけたら幸いです。

ヘアカラーマスター検定協会
検定委員会

目次

はじめに	1
目次	2
第 1 章 香粧品科学	3
第 1 節 医薬部外品	4
a. ヘアカラー剤（酸化染毛剤）	5
b. ブリーチ剤（脱色剤・脱染剤）	9
第 2 節 化粧品	11
a. ヘアマニキュア（酸性染毛料）	12
b. カラートリートメント	13
もっと学ぼう 1	14
～ そのほかのヘアカラーリング剤 ～	14
第 2 章 色彩学	15
第 1 節 表色系	16
a. マンセル表色系	17
b. 髪色とヘアカラーリング剤の色の範囲	22
もっと学ぼう 2	27
～ 肌色の範囲 ～	27
第 2 節 色彩調和	28
a. ジャッドの色彩調和論	29
b. ヘアカラーリングへの応用	34
第 3 章 毛髪科学	35
第 1 節 皮膚と毛髪のしくみ	36
a. 皮膚の構造	37
b. 毛髪の構造と毛周期	39
第 2 節 ヘアケア	42
a. 毛髪の特徴	43
b. 毛髪の損傷	45
参考文献	47
索引	48

索引

【英数字】

2,6- ジアミノピリジン……6,7
5- アミノオルト
 クレゾール……6,7
HC 染料 ……13
NCS 表色系 ……16
PCCS 日本色研
 配色システム ……16
p H ……42,43,44

【あ行】

アクセントカラー ……12,34
アボクリン腺 ……38
アルカリ ……5,8,9,10,46
アルカリ性 ……43,44
アルバート・
 ヘンリー・マンセル…16
アンダートーン ……22,23,26
アンモニア ……5
一時染毛料 ……11,14
医薬品等に使用することができ
 るタール色素を定める省令…12
医薬部外品 ……4
インディゴ ……14
永久染毛剤 ……4
エクリン腺 ……38
エラスチン ……38
塩基性染料 ……13
オストワルト ……16,29
塩酸 2,4- ジアミノフェノ
 キシエタノール ……6,7
オストワルト表色系 ……16,28,29
オハグロ式白髪染め ……4,14

【か行】

化学的損傷 ……42,46
化学的特性 ……42,43
角化細胞 ……37
角質層 ……37
過酸化水素 ……8,10
過酸化水素水 ……8,9,10
カップラー ……6,7,8
カラスプレー ……11,14
カラートリートメント ……11,13,26,43
過硫酸塩 ……9,10
顆粒層 ……37
カロテン ……27
寒色 ……25,26,34
汗腺 ……36,38
基底細胞 ……37
基底層 ……37
起毛筋 ……39
休止期 ……40
キューティクル ……8,36,44,45,46
グレイスケール ……18
化粧品 ……11
ケラチノサイト ……37
ケラチン ……44,46
膠原繊維 ……38
硬毛 ……40
固着力 ……43
コラーゲン ……38
コルテックス ……36
コンプレックス・
 ハーモニー ……30

【さ行】

酸化剤 ……5,8,9,10,46
酸化助剤 ……9,10
酸化染毛剤 ……4,5
酸化染料 ……6,7,8
酸性 ……43
酸性染毛料 ……11,12
酸性染料 ……12
紫外線 ……37,44
色彩調和 ……28
色素細胞 ……37,39
脂質 ……44,45
脂腺 ……36,38,39
ジャッド ……28,29
ジャッドの色彩調和論 ……28,29
シュヴルール ……28,31
シュヴルールの
 色彩調和論 ……31
収れん ……43
縮毛 ……40
小汗腺 ……38
植物性染毛料 ……14
親水性 ……44,46
伸張性 ……43
真皮 ……36,38
親油性 ……44
水素イオン指数 ……43
スベンサー ……28,32
成長期 ……40
静電気 ……43,44,46
生理的損傷 ……42,46
染毛剤 ……4
染毛料 ……11
染料 ……5,12,13,14,22,24
染料中間体 ……6,7,8
疎水性 ……44

【た行】

タール色素 ……12
ターンオーバー ……37
第一不明瞭 ……32
大汗腺 ……38
退行期 ……40
帯電性 ……43
第二不明瞭 ……32
対比 ……32,34
対比の調和 ……31
脱色剤 ……4,9
脱染剤 ……4,9,10
暖色 ……25,26,34
弾性線維 ……38
タンパク質 ……44,45,46
秩序の原理 ……29
中性 ……43
中庸色 ……26,34
調色剤 ……6
直接染料 ……6,7,8
直毛 ……40
同一 ……32
等色相面 ……20
トルエン -2,5- ジアミン…6,7

【な行】

なじみの原理 ……29,30,34
ナチュラル・ハーモニー…28,30
軟毛 ……40
似合わせ ……34
乳頭 ……37
熱変性 ……43,45

【は行】

バーজন毛.....8,23
パーマ剤.....4,43,46
パウダーブリーチ.....9,10,43
波状毛.....40
パラアミノフェノール.....6,7
パラフェニレンジアミン.....6,7
半永久染毛料.....11,26
皮下脂肪.....38
皮下組織.....36,38
非酸化染毛剤.....4,14
皮脂腺.....38
引張強度.....43,46
皮膚腺.....36,38
表色系.....16
表皮.....36,37
表皮突起.....37
物理的損傷.....42,45
物理的特性.....42,43
ブリーチ剤.....4,9,43,46
ブリーチ毛.....22,23
分光測色計.....23
ヘアカラー剤.....4,5,6,7,8,24,25,26,43,46
ヘアカラーデザイン.....12,34
ヘアサイクル.....40
ヘアマスカラ.....11,14
ヘアマニキュア.....11,12,26,43
ヘナ.....14
ヘモグロビン.....27,38
変性.....46
膨潤.....5,8,10,43,44,46

【ま行】

マンセル表色系.....16,17,18,19,20,23,24,25,28
ムーン.....28,32
明度スケール.....18
明瞭性の原理.....29,32,34
メタアミノフェノール.....6,7
メデュラ.....36
メラニン.....8,10,27,37,39,44,46
メラノサイト.....37
毛幹.....36
毛球.....39
毛根.....36,39
毛周期.....40
毛乳頭.....39
毛包.....39,40
毛母細胞.....39

【や行】

薬用化粧品.....4,11
有棘層.....37

【ら行】

ライトナー.....9
リフトアップ.....8,44,46
類似.....32
類似性の原理.....29,31,34
類似の調和.....31
ルード.....28
ルードの色彩調和論.....30
レゾルシン.....6,7

ヘアカラーマスター® 検定について

ヘアカラーマスター検定は、ヘアカラーマスター検定協会が実施する、ヘアカラーリングについての知識や実践力を問う検定試験です。ヘアカラーリングの色彩学・製品学・デザイン・心理学・似合わせなどを体系的に学ぶことができます。スマートフォンやパソコンなどの端末を使っていつでもどこでも受験ができます。3級・2級はヘアカラーリングの色や製品について基本的なアドバイスを行うことを、1級はヘアカラーリングの教育ができることを目的としています。

級	3 級	2 級	1 級
目的 (知識面)	ヘアカラーリング剤の色や製品の性質について理解する	ヘアカラーリングのデザインやイメージ、似合わせを理解する	ヘアカラーリングの専門的知識を学び、実践で活かす力を見につける
目的 (実践面)	染める目的に応じたヘアカラーリング剤の選択ができる	外見的特徴や自己表現に適した色やデザインを選ぶことができる	3級・2級の知識を深め、認定講師への足がかりとする
内容	・ヘアカラーリング剤 ・毛髪と色彩 ・ヘアカラーリング剤の色と仕上がりの色	・ヘアカラーデザイン ・心理学 ・似合わせ	・香粧品科学 ・色彩学 ・毛髪科学
試験方法	Web テスト（選択問題） ※ 31 日間何度でも受験可	Web テスト（選択問題） ※ 31 日間何度でも受験可	Web テスト（選択問題） ※ 31 日間何度でも受験可
受験料	3,000 円 + 税	3,000 円 + 税	5,000 円 + 税
受験資格	どなたでも受験できます	どなたでも受験できます	3 級・2 級合格者
テキストと 試験範囲	公式テキスト 3 級 ※「もっと学ぼう」を除く全範囲	公式テキスト 2 級 ※「もっと学ぼう」を除く全範囲	公式テキスト 1・2・3 級 ※「もっと学ぼう」を含む全範囲
備考	3 級・2 級ともに合格すると、1 級の受講資格を得ることができます。		1 級に合格すると、認定講師講座を受けることができます。

e ラーニングのお申込は…



<https://haircolor.asia/e-learning/>

受験のお申込は…



https://haircolor.asia/haircolor_master_web_test/

中川 登紀子

東京大学工学部化学生命工学科卒業。東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻修士課程修了。化粧品メーカーにてヘアカラー・ヘアケア製品の研究開発を行う傍ら、色彩学やパーソナルカラーを習得。教育機関等で化粧品科学・美容色彩学・美容心理学等の教育に関わるほか、ヘアカラーリング教材の制作、業界団体・学会での講演、ヘアカラー・ヘアケアの開発コンサルティングなどを行う。ハリウッド大学院大学准教授。日本顔学会・日本色彩学会・日本心理学会会員。美容師免許保有。

ヘアカラーマスター® 検定委員会

ヘアカラーマスター検定協会の委員会。色彩学・美容・パーソナルカラー・ファッション・デザイン等の専門家から構成され、ヘアカラーマスター検定の企画・運営等を行う。

初谷 希代香 … 本文デザイン・イラスト

ヘアカラーマスター協会認定パーソナルヘアカラー診断士、色彩検定協会認定色彩講師。パーソナルカラーアドバイザー。美術学校などで色彩講師として活動。ゲームのキャラクター作成、色彩提案、DTP なども行っている。

ヘアカラーマスター® 検定 公式テキスト 1 級

2020 年 9 月 1 日

初版第 1 刷発行

監修

合同会社ヘアカラーマスター検定協会

編集

中川登紀子

執筆

中川登紀子・ヘアカラーマスター® 検定委員会

発行

合同会社ヘアカラーマスター検定協会

<https://haircolor.asia/>

表紙デザイン

中川登紀子

本文デザイン

初谷希代香

イラスト

中川登紀子・初谷希代香

©2020 合同会社ヘアカラーマスター検定協会 2020 Printed in Japan

本書の一部あるいはすべてを無断で複写・複製・転載（コピー・スキャン・デジタル化を含む）することは、禁じられています。また本書を第三者（代行業者を含む）に依頼して電子複製することは、たとえ個人の利用であっても一切認められておりません。

定価： 本体 2000 円 + 税

ヘアカラーマスター検定協会

